



口を開こうとするとき、顎（あご）がガクガクしたり、またそのとき耳の前に痛みがあり、口が開きにくく感じることがありませんか。これは顎関節症といわれ、あごの関節には、関節円板というクッションみたいな軟骨があり、正常な場合は、下あごの下顎頭（あごの骨）の上にありま

顎関節症（あごかんせつしょう）とは？

蒲郡市民病院・歯科口腔外科部長 ◆ 倉内 惇（じゅん）



時間が経過してしまつと、なかなか困難となります。しかし、いつづれてしまったのか気づかないことが多いのです。この問題となる関節円板はレントゲン写真では写りません。MRI（磁性写真）で撮影すると、位置、形などが分かれますので正確な診断ができます、治療方針も立てやすくなり、治療効果もあがります。顎の動き、開き具合、痛みの程度などの症状を診査し、治療を開始します。

顎関節症治療の最終目標は、顎の開け閉めが痛みなくでき、毎日の食事が支障なく食べられるようになることです。



みなさんは蒲郡市の高齢化率（65歳以上の人口の占める割合）をご存じですか。平成15年2月末現在の高齢化率は20・1%で、県下の市では上位3番目です。誰もが「いつまでも元気でいたい」と望んでいますが、「介護が必要になつたらどうしよう」ということも考えるのではないのでしょうか。少子高齢化や女性の社会進出などを背景に、介護を社会で支える「介護保険制度」が始まつてから3年が経過しました。介護保険は、高齢者の日常生活を支援し安心して過ごせるように、そして本人や家族が安心して介護を受けられるように設けられた制度です。デイサービス

問合先 長寿課 ☎66・1176

健康で安心して暮らすために



での家族以外の人との交流、デイケアでのリハビリ、廊下に手すりをつける住宅改修など、介護保険のサービスを利用することで本人も家族も元気になつていくケースが多く見られるようになりました。高齢化時代を迎え、「介護はみんなが支えていく」とともに「介護状態にならないための予防」を考えていくことが重要になつてきました。

蒲郡市では、介護保険サービスのほかにも各種の高齢者福祉サービスを提供しています。今号からこのコーナーで、みなさんが健康で安心して暮らしていくための情報をお知らせしていきます。